

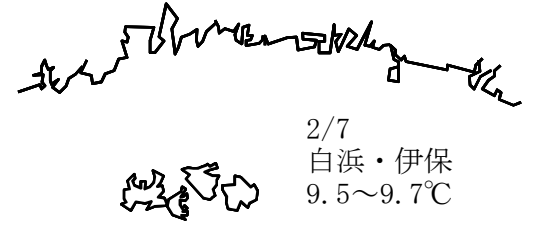
# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 11号)

平成29年2月9日発行  
 兵庫のみ研究所

ユーカンピアが依然として多く見られており、発生量が前回(1/27)調査と比較し地先・沖合漁場とも増加していました。窒素は陸水の影響を受けていた地先漁場の一部を除き、全域において $1\mu\text{g at/L}$ 以下となっています。

(**栄養塩、珪藻**) 赤穂漁場の地先では陸水の影響(塩分濃度が低い)を受けており窒素の値が高かった。栄養塩が低いことから、前回調査と比較し海域全般にキートセロス・スケルトネマ等の珪藻は減少しているものの、ユーカンピアは増加していた。近隣海域(香川)の栄養塩も大きく低下している。

## 水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	1.5	0.8	0.9	1.1
	リン	0.29	0.16	0.22	0.14
家島・坊勢	窒素	2.0	0.5	2.2	1.7
	リン	0.41	0.13	0.41	0.27

(1/27) (2/8)

## 栄養塩(窒素) 図

※地先平均は赤穂漁場地先を除く

平成29年2月8日調査

